

## 平成31年度 関西支部事業活動計画に関する件

本年4月30日の天皇陛下の退位の後、5月1日に皇太子さまが即位され「平成」の世から新たな「令和」の時代が始まります。平成の時代、日本では阪神・淡路大震災や東日本大震災をはじめ多くの自然災害にみまわれましたが、一方で被災地でのボランティア活動、日本のみならず世界の人々の絆が多くの被災者の心の支えとなりました。日本では平成の時代は平和な時代のように見えますが、世界では湾岸戦争、イラク戦争、そして多くのテロ事件などが発生し、日本と無関係でなかったことは忘れてはなりません。迎える「令和」の世が、‘人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ’時代になることを祈りたいものです。

来年はいよいよ東京オリンピックの年で、その施設も順調に出来上がりつつあるようですが、大阪ではもう少し先2025年の大阪・関西万博に期待が寄せられています。開催地の夢洲に多くの建物が計画され、そして関西の建築業界が大いに活性化することが期待されます。

このような大阪・関西の社会状況の中で、日本建築積算協会関西支部は建築積算士、建築コスト管理士のみならず会員全体がより一層レベルアップするためにも様々な講習会を「事業講習委員会」を中心に企画して参ります。関西支部で好評を続けている「知のシリーズ」は年2回の開催を予定しており、本年も、まず、第7回目として「BIM」をテーマの講演を開く予定で、このように積算分野以外にも目を向けた企画を計画します。また例年どおり、積算に関する基礎的な講座から実務講習会、日建連との共催講習会など幅広いレンジでの講習会を企画して参ります。

また「会員委員会」では「HOTな話題を聞く会」や建設現場の見学会など開催を年数回企画していますが、これには賛助会員、会員企業の絶大なる協力をいただいております、会員・賛助会員の皆さんのお役に立つより一層充実した会を設定していきたいと考えております。

さらに、「積女アッサルかんさい」の活動は積算業務における女性進出に向けた活動の一環として、一層活発な活動を本部活動とともに展開する予定です。また、関西支部は関東・九州に次ぐ3番目の会員数となっており、会員の増強も重要な課題であり、会員数を増やし、退会者をできる限り少なくするように努めます。

関西支部には上記のように特徴のある活動も多くあります。すべての企画に多くの会員が参加し満足いただけるように努力し、さらなる支部活動の活性化を図るとともに、本部との連携も密にしながらより活発な活動を推し進めて参ります。

平成31年度 事業計画の主な項目

1. 総務財務委員会

- 1) 支部財政の安定確立
- 2) 支部事務局の運営管理
- 3) 本部機構との連携

2. 会員委員会

- 1) 会員の増強策の策定と実施
- 2) 非会員建築積算士の会員化促進
- 3) 会員サービス向上策の検討
- 4) 会員交流会の推進
- 5) 現場見学会、工場見学会、勉強会の開催促進
- 6) 本部事務局と連携による会費未納者への督促

3. 広報委員会

- 1) 支部ニュース(年2回)の発行 (会員数の維持・増強とレベルアップのために)
  - ・ 支部活動の情報紹介 (各委員会の活動報告・発表の場の提供)
  - ・ 建築界や積算協会等内外の動向・情報の提供
  - ・ 講習会・講演会や試験などに関わる技術的な情報紹介、紙面を利用したレベルアップ教育・コストエンジニア教育の場の提供
  - ・ 関西地域の動向紹介 (和歌山・兵庫・京都・滋賀・奈良担当役員による各地域の情報)
  - ・ 会員(建築コスト管理士)及び建築積算士・建築積算士補間の情報交換の場の提供
  - ・ 建築コスト管理士・建築積算士・建築積算士補の活用P. R活動の紹介と場の提供
  - ・ 官公庁・関連団体などへのP. R活動と場の提供
  - ・ 新会員加入促進・強化のための各委員会運動の紹介と場の提供
  - ・ その他
- 2) 新会員加入促進・強化のための支部活動への支援
- 3) ホームページの活用・企画掲載及び維持メンテナンス
- 4) 建築コスト管理士・建築積算士・建築積算士補の活用P. Rのための支部活動への支援
- 5) 官公庁・関連団体などへのP・R活動支援

#### 4. 事業講習委員会

- 1) 官公庁、関連団体、学校等の要請により講師派遣
- 2) 各講習会の実施予定
- 3) CPD活動の運営

##### 平成31年度年度講習会開催計画

開催場所	講習会名	日程	予想受講者数
大阪市	建築積算基礎講座（土曜開催 通算4日間）	5月・6月	延べ100人
大阪市	日建連共催「杭工事の施工と見積」	6月	80人
大阪市	知のシリーズ第7弾「BIM」仮名称	6月	100人
大阪市	建築数量積算基準・同解説 29年版	7月	40人
大阪市	コスト管理士ガイドブック	9月	20人
大阪市	建築積算士ガイドブック	10月	30人
大阪市	知のシリーズ第8弾(内容未定)	11月	100人
大阪市	建築積算実技講習会（土曜開催 通算2日間）	12月	延べ80人
大阪市	日建連共催講習会(内容未定)	令和2年1月	60人

この他 地域委員会との共催による講習会を随時計画

#### 5. 認定事業運営委員会

- 1) 平成31年度建築コスト管理士試験の実施

日程	令和元年10月27日(日)	住所
会場名	大阪府建築健保会館	大阪府中央区和泉町2-1-11 電話 06-6942-3621

- 2) 平成30年度建築積算士試験の実施

日程	一次試験 令和元年10月27日(日)	二次試験 令和2年1月27日(日)
会場名	大阪府建築健保会館	大阪府建築健保会館
住所	大阪府中央区和泉町2-1-11 電話 06-6942-3621	大阪府中央区和泉町2-1-11 電話 06-6942-3621

- 3) 平成31年度建築積算士更新講習の実施

建築積算士更新講習は平成26年度より全面的にeラーニング方式に移行いたしました。従って従来の会場での積算士更新講習会は原則廃止しております。更新講習の受講については以下の3つの方法からいずれか一つの方法を選択していただきます。

- ①原則として、更新対象者へはeラーニング方式での講習を提供する。
- ②パソコンを保有していない方については、更新講習テキストとDVDを送付し、DVDレコーダーとテレビにより更新講習を受講していただく。
- ③パソコンや遠隔視聴の手段を持たない方については、支部会議室でDVD映像を視聴して更新講習を受講していただく。

6. 教育委員会

- 1) 学校教育の推進
- 2) 派遣講師の養成とその確保（認定校講師交流会の実施）
- 3) 建築積算士補資格認定校の新規開拓
- 4) 建築積算士補資格取得者の上位資格取得フォローアップ

7. 評価評定委員会

- 1) 委員会の主旨を広く紹介し、啓蒙を行う
- 2) 関西地域における地方自治体への働きかけを行い、具体的な成果を期したい。

8. 地域委員会（特別委員会）

- 1) 地域委員会を年2回開催、各地域の各々の情報交換の場とする
- 2) 広報・講習等を通して地域への交流を図る

9. へりかん推薦委員会（特別委員会）

- 1) 推薦策の立案、実施、評価
  - ①実績の検証、改善検討
  - ②訪問時持参資料の見直し等
- 2) 資格者活用策(官・民)の陳情と推進
- 3) 官公庁及びリピート訪問企業の選定

10. 積女ASSALかんさい（特別委員会）

- 1) 意見交換会の充実
- 2) 技術力upのための講習会・見学会の開催
- 3) メンバー増強のための「積女ASSALかんさい」の広報